



たかまつ

<http://www.takamatsu-e.nerima-tky.ed.jp/>

学校の教育目標

●自ら学ぶ子

●思いやりのある子

●たくましい子

「褒める」は大人の役目です

副校長 小貫 義智

学級担任をしていた頃のことです。6年生で担任したA君という男の子がいました。かなりやんちゃな子で、5年生の時の担任はずいぶん手を焼いていたそうです。「教科書も開かないの」と言っていました。

4月、最初の授業の日。授業が始まる少し前に、私はA君の席に行きました。

「ちょっと教科書貸してくれるかな」

「なんで？」

「まあ、いいから」

私はA君の教科書を借り、ページを開いておきました。

チャイムが鳴り、授業が始まります。「教科書の4ページを開きます」と私は指示をしました。周りがあたふたと教科書を用意する中、「開いた」。ぼそっと、A君が言いました。

「A君、すごい！ クラスで一番だ！」

明るく褒めました。ふてくされていた顔に、かすかにまんざらでもない雰囲気は漂っていました。

私は「6年生としての最初の授業で、最初にA君を褒めよう」と決めていました。だから休み時間の内に教科書を開いておいたのです。

それから、いろいろな機会を作ってはA君を褒めました。一度褒めるたびにほんの少しずつA君は変わっていきました。やがて、わざわざ褒める場面を作らなくても、自分から周りのために行動するようになってきました。当然、褒める機会は増えます。よいサイクルになったのです。一年後、A君は笑顔で卒業していきました。

ある調査によると、大人が9回褒めて1回叱ると、子どもは「ちょうど半々」と感じるそうです。大人から見て「半々」であれば、子どもは「叱られてばかり」と感じているはずです。

ぜひ、お子さんを具体的にたくさん褒めてあげてください。「いい返事だね」「運んでくれてありがとう」「お手伝い、助かったよ」――短い言葉で構いません。

担任が褒めても子どもは嬉しいのです。保護者や地域の皆様が褒めてくれたらどれだけ喜ぶでしょう。「うちの子にはそんな褒めるようなところ、ないわ」と、お考えの方もいるかもしれませんね。

でも、ちょっと考えてみてください。私が先に教科書を開いておかなければ、A君を褒められなかったと思いませんか。教科書を開かないA君を注意したら、「どうせ今までと同じだ」と、反抗的な態度で1年を過ごしたのではないのでしょうか。

私は「よいことをしたから褒める」のではなく、「機会を作ってでも褒める」ことが大切だと考えています。もちろん、悪いことをしたときに褒めてはいけません。時には短い注意も必要です。

けれども、褒め続けなければ子どもは変わりません。教師を続けての実感です。

どうぞ、ご家庭でも、お子さんをたくさん褒めてあげてください。「子どもを褒めること」は、私たち大人にとって大切な役目なのです。

月	火	水	木	金	土	日
					1 校庭 14:00 図書 14:00	2 校庭 14:00 図書 14:00
3 全校朝会 校庭 15:30 図書 15:30	4 全体練習 校庭 15:30 図書 15:30	5 全体練習 運動会係活動 (5校時、6年と5年一部) 校庭 15:30 図書 15:30	6 全体練習予備日 校庭 15:30 図書 15:30	7 運動会前日準備 校庭 — 図書 15:00	8 運動会 校庭 — 校庭 14:00 図書 — 図書 14:00	9 運動会予備日 校庭 14:00 図書 14:00
10 振替休業日 校庭 14:00 図書 14:00	11 こころの劇場6年 校庭 15:30 図書 15:30	12 安全指導 委員会活動 校庭 14:30 図書 14:30	13 避難訓練 兄弟学年遊び 校庭 15:30 図書 15:30	14 校庭 15:00 図書 15:00	15 校庭 14:00 図書 14:00	16 校庭 14:00 図書 14:00
17 全校朝会 水泳指導始 読書月開始(～7/21) 校庭 15:30 図書 15:30	18 体力テスト 校庭 15:30 図書 15:30	19 午前授業 校庭 13:30 図書 13:30	20 児童集会 体力テスト予備日 校庭 15:30 図書 15:30	21 午前授業 校庭 13:30 図書 13:30	22 土曜授業日 学校公開 校庭 14:00 図書 14:00	23 校庭 14:00 図書 14:00
24 全校朝会 校庭 15:30 図書 15:30	25 クラブ活動 校庭 15:30 図書 15:30	26 午前授業 (2の2除く) 校庭 14:30 図書 14:30	27 音楽朝会 交通安全教室3年 校庭 15:30 図書 15:30	28 校庭 15:00 図書 15:00	29 校庭 14:00 図書 14:00	30 校庭 14:00 図書 14:00

運動会・水泳指導について

体育主任 漆原 悟

6月8日(土)に運動会を行います。日頃の体育学習の成果を発表するとともに、各学年に応じたためあてを達成できるよう取り組んでいきます。

GW明けから、運動会の練習が始まります。しっかり練習に取り組めるように、体調を整えるなど健康管理を十分に行ってほしいと思います。そして、当日は子供たちのいきいきとした最高の笑顔をお楽しみください。ご家族そろってご覧いただき、大きな声援と温かい拍手をよろしく願います。

また、6月17日(月)より水泳指導が始まります。季節が移り変わり、汗ばむ日も増えてきました。どの学年の子供たちも、水泳をとっても楽しみにしています。

学校では、各学年に応じた内容で学習を進めていきます。一人一人がめあてをもって取り組み、水泳のもつ楽しさや上達する喜びを十分味わうことを目指します。ぜひ、ご家庭でも水泳カードを見ながら、お子さんの話を聞いていただけたらと思います。また、子供たちにとって楽しい水泳だからこそ、しっかりと安全を意識させて日々の水泳指導を行っていきます。今年も事故やけがなく無事に行えるように、ご家庭でも以下の点に注意してくださいますようよろしくお願いいたします。

- ① ご家庭で朝必ず検温し、健康観察をしてください。そして、健康カードに必要事項を記入し提出します。カードの記入もれや押印忘れ、またカードの提出を忘れたときは、原則としてプールには入れませんのでご注意ください。
- ② 体力を使う運動です。睡眠と食事をしっかりととり、体調を整えてください。
- ③ 爪がのびていると思わぬけがにつながります。きちんと爪を切ってください。



中学年の窓 (3年)

4月25日、遠足で天覧山に行ってきました。岩場の急なところもあり、苦労しながら登りました。しかし、山頂から見る景色の素晴らしさに、疲れも吹き飛び、みんな元気に天覧山ポーズで記念写真を撮りました。公園でお弁当を食べた後は、飯能河原に架かる橋を渡り、特別な思い出になりました。

◆お弁当を8人くらいで食べました。うめぼしおにぎりがおいしくて、でも、みんなで食べるのもっともっとおいしかったです。天気予報で雨だったけど晴れたのは、てるてるぼうずのおかげなんじゃないのかなと思いました。

(川見 梨奈)

◆電車の中でねむってしまったけど、はじめての友だちにおこしてもらって、その子と友だちになった。いっしょに天覧山に登り、なんだかとても心が温かくなった。おべんとうはクローバーにかこまれて食べた。ちょうど天覧山が見えて、心もおべんとうもキラキラになった。(高倉 彩)

◆ぼくは、山登りに初めて行きました。そして、岩場を登るのも初めてでした。登っているときに「ボルダリングみたいだなあ」と思いました。下を見てみると景色がとてもきれいでした。頂上まで歩いて周りの景色を見ると、岩場から見た景色よりもっときれいでした。三年生が一番いい思い出になりました。(白杵 志藍)

◆川のところにお花がさいていました。お花が楽しそうにみんなの顔を見ていると思いました。遠足のとき、友達とたくさんしゃべって仲良くなりました。とても嬉しかったです。天覧山はとてもきつかったです。でも景色はきれいでとても楽しかったです。(森元 里緒)

◆天覧山に登りました。とても暑くて東京は雨が降ったと聞いて、こっちは晴れで良かったなと思いました。頂上まで来たときに見た景色がきれいですごかったです。お母さんのお弁当もおいしかったです。水筒の水が無くなって大変だったけど、無事に学校に着いて楽しかったなと思いました。(児玉 寛太)

◆遠足で、自然をキャッチできました。私は鳥の鳴き声を聞いたことが一番心に残っています。ピーピーやチュンチュンという鳴き声が聞こえ、私は2羽の鳥が歌っているように感じました。学校では聞こえない鳥の音が聞こえて嬉しかったです。(長谷川 琴音)

6月の生活目標

みんなの物を大切にしよう

学校公開や行事の前に、学校中の落とし物を職員玄関前に並べています。そして、そのほとんどは、持ち主が分からぬまま処分されてしまいます。「名前があればな…」といつも悔やまれます。みんなの物を大切にするためにも、まずは自分のものをしっかりと大切にしたいと思えます。自分の持ち物に名前がしっかりと書いてあるか、もう一度確認をお願いします。

みんなの物とは、学校の中にあるすべてのものです。学校の物や人の物を扱うとき、自分の物を扱うのと同じように使うことや、次に使う人のために整えたり片付けたりすることはとても大切なことです。ご家庭でも、みんなの物を丁寧に使うことの大切さについて、子供たちと話をしただけだと思えます。(生活指導 山口大彰)



転入された方より (5月号に掲載されなかった方)



児童通学案内の仕事で今年が3年目になりました。本年も無事故で通学できるように皆さんと一緒に協力していきたいと思えます。よろしくお願ひ申し上げます。通学案内 長沼 由紀子

児童通学案内の佐藤信介です。息子は高松小学校の卒業生です。安全第一を心掛けております。子供たちの「おはようございます。」の元気な声が励みになっています。通学案内 佐藤 信介

シルバー人材センターより参りました。子供たちが、安全に通学できるように業務に励みたいと思えます。よろしくお願ひ致します。通学案内 川野 芳子

初めまして。4月から児童通学案内を行っている浅井句子です。私ごとですが、顔の一部にあざがあります。びっくりして心配してくださる子もいますが、生まれつきで痛くはありません。皆さんの安全・見守りに励みたいと思えますので、よろしくお願ひ致します。通学案内 浅井 句子

光が丘春の風小学校より参りました。70代になっても働いております。よろしくお願ひ致します。施設管理 荒川 美喜男